

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2000年(平成12年)6月25日 No. 1162

目次

岐路にたつロシアの電力分野①	坂口 泉 1
CIS諸国通貨の最新為替レート	11
新刊案内	12

岐路にたつロシアの電力分野①

—その概要と直面する焦眉の問題—

はじめに 最近、ロシアのマスコミが電力分を取り上げる頻度が非常に高くなっている。その理由はいくつか考えられる。ひとつは、ガस्पロムが、「天然ガスが不足しているので、代金をきちんと支払わない電力分野への天然ガスの供給を制限する」という主旨の爆弾発言を行ったことに端を発する問題の存在である。さらに、ロシア最大の電力会社である「統一電力システム」が打ち出している、急進的な改革プランの存在も見逃せない。

本紙では、今回から3回に分け、電力分野のみならずロシア経済全体にとっても極めて重要な意味をもつこれらの問題の本質に迫りたいと考えているが、いずれの問題も、バックボーンとなる予備知識がないと十分な理解が困難であるという側面を有するので、まず、ロシアの電力業界の概要を説明した後、当該の問題の内容と、それらがロシア経済全体に与える影響等について考察していきたいと考えている。

1. ロシア電力業界の概要

(1) 電力生産の状況

まず、最初に、ロシアの電力生産の状況を示す数字を、以下の第1～第3表で紹介する。第2表で紹介する定格出力とは、あくまで名目上の発電能力と考えていただきたい。実際には、この定格出力には、老朽化やメンテ不足のため運転不可能な設備も相当量含まれている